



○ 授業から

ペット科で授業をしていることはこれまで少しお知らせしてきました。このたび2回ほど YC 校の調理師科でも授業をする機会をいただきましたのでその内容を少し紹介してみます。

実は同じ日に午前ペット、午後調理とほぼ同じ内容で行いました。色彩についての学習です。おそらく誰もが中学校で学んできたはずですが、これから自分がかかわる仕事との関連については考えたことはなかったと思います。ペット科で色を扱うことはあまりないかと私は思っていたのですが、ワンちゃんの毛を染色することも時にはあるようです。お客様（依頼主）から色を指定されればそのまま染めるだけでしょうけれども、「どんな色が似あうでしょうか？」と尋ねられたら一緒に考えることになるでしょう。そんな場面で今回の授業が役に立つといいなと思います。

調理師科は必須といってもいいでしょう。料理自体の彩りが大切なのは当然ですが、料理を引き立てる器、ランチョンマットなど、そしてお店の雰囲気への工夫も重要です。ペットのほうも自分のお店をもととしたときには考慮するようになるでしょうね。

授業ではお決まりの色相・明度・彩度、補色などについてのおさらいをした後、色相環を作成する作業を中心に行いました。方法は、新聞などに挟んであるチラシ類を集め、その中にあるありとあらゆる“色”をハサミで切り取ります。それら色の切れ端を観察してふさわしい場所に貼っていくというものです。その色が純色なのか彩度が高いのか低いのか、明度はどうなのかということ判断する作業です。貼り方にも個性が表れて楽しい制作となりました。学生たちの作品紹介は今回省略します。添付したのは私が作りました。これで3時間くらいかかりました。



○ 自校自費

YC 校玄関前の花壇からチューリップの球根を収穫し、その他の花が枯れたので撤去して次の準備を始めました。昨年使った竹がまだ使えそうだったので、植物がたつていく棚を作りました。今回は荷造りひもを使って格子状に編んでみました。設置作業中にタイミングよく園児たちが散歩してきました。私と棚を見ながら不思議そうな表情をしているのが可愛かったです。植える植物は内緒にしました。何でしょう？育っていく姿を楽しみにしてくれると嬉しいですね。

